



長26013変更

2026年10月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。
ご利用の先生方には何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

謹白

記

■ 変更日 2027 年 4 月 1 日(木)ご依頼分より

■ 変更項目

アミラーゼ(AMY)	末梢血液像
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント(NT-proBNP)	

■ 変更内容

次ページ以降を参照ください

以上

■変更内容

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
血清 P018 6	アミラーゼ(AMY)	基準値 (単位)	44～132(U/L)	37～125(U/L)	基準値見直しによる変更
P134 7	末梢血液像	基準値 (単位)	分画親に変更はありません 【変更になる分画子】 好中球(Neut):41.2～75.4 好酸球(Eosino):0.7～8.9 好塩基球(Baso):0.2～1.8 単球(Mono):4.6～11.8 リンパ球(Lym):16.5～47.8 (%) ※桿状核球、分葉核球に変更 はありません ※試薬の変更はありません	桿状核球(Stab):0.0～6.0 分葉核球(Seg):32.0～73.0 好中球(Neut):40.0～74.0 好酸球(Eosino):0.0～6.0 好塩基球(Baso):0.0～2.0 単球(Mono):0.0～8.0 リンパ球(Lym):18.0～59.0 (%)	白血球分類の参照法 (reference) のフローサイトメトリー(FCM) 法への変更に伴う基準値変 更
P265 2	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体 N 端フラグメント (NT-proBNP)	検体量	血清 0.5 mL	血清 0.4 mL	測定試薬変更に伴う、検体量、保存方法、検査方法、基準値、報告範囲、実施料、JLAC10、備考の変更 (※詳細については、3 ページをご参照ください)
		保存方法 (保存安定性)	冷蔵保存してください (21 日間)	冷蔵保存してください	
		検査方法	CLEIA 法	ECLIA 法	
		基準値 (単位)	125 未満 (pg/mL)	125 以下 (pg/mL)	
		報告範囲 (単位)	10 未満、10～49999 50000 以上 (pg/mL)	10 未満、10～34999 35000 以上 (pg/mL)	
		実施料	136 点 (「D008」内分泌学的検査「21」)	136 点 (「D008」内分泌学的検査「20」)	
		JLAC10	血清 4Z272 0000 023 052	血清 4Z272 0000 023 053	
		備考	心不全の可能性があるカットオフ値は 125pg/mL です。	125pg/mL は心不全除外カットオフ値です。	

● ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体 N 端フラグメント (NT-proBNP)
心不全の診断、重症度判断、予後予測に有用な検査です。フォン・ウィルブランド因子抗原定量

NT-proBNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体 N 端フラグメント) は心筋細胞から分泌される前駆体 proBNP が分解される際、活性型ホルモンである BNP (脳性ナトリウム利尿ペプチド) と等モル量生成される生理的に不活性なペプチドです。BNP および NT-proBNP は心不全ではその重症度に応じて血中濃度が増加することから、心不全の診断、重症度判断、予後予測に有用です。NT-proBNP は BNP と比較して血中での安定性が高く、血清での測定が可能です。

▼ 疾患との関連

急性心不全、慢性心不全

▼ 関連する主な検査項目

ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド (BNP)

▼ 現法と新法の比較

変更内容	新	現
検査項目	変更はありません	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体 N 端フラグメント (NT-proBNP)
項目コード	変更はありません	P265 2
検体量	血清 0.5 mL	血清 0.4 mL
容器	変更はありません	S09→A00 (X) ポリスピツツ
保存方法 (保存安定性)	冷蔵保存してください (21日間)	冷蔵保存してください
所要日数	変更はありません	1～2 日
検査方法	CLEIA 法	ECLIA 法
基準値 (単位)	125 未満 (pg/mL)	125 以下 (pg/mL)
報告範囲	10 未満、10～49999 50000 以上 (pg/mL)	10 未満、10～34999 35000 以上 (pg/mL)
実施料	136 点 (「D008」内分泌学的検査「21」)	136 点 (「D008」内分泌学的検査「20」)
判断料	変更はありません	144 点 (生化学的検査 (Ⅱ) 判断料)
JLAC10コード	血清 4Z272 0000 023 052	血清 4Z272 0000 023 053
備考	心不全の可能性があるカットオフ値は 125pg/mL です。	125pg/mL は心不全除外カットオフ値です。

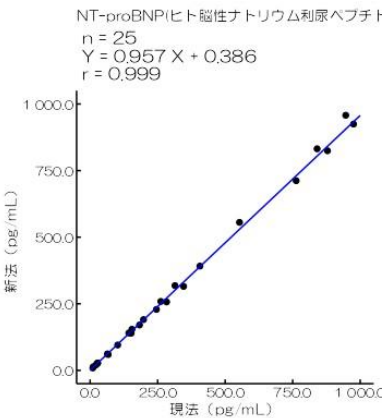
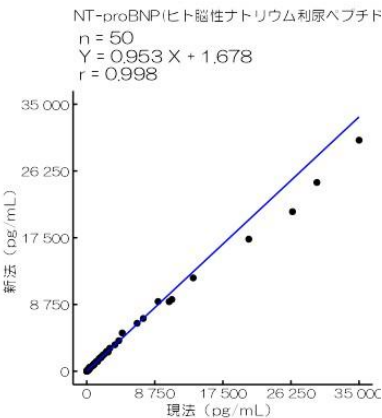
● 相関図

(全体) 左相関図

$$Y = 0.953X + 1.678$$
$$r = 0.998 \quad n = 50$$

(1000pg/mL 以下) 右相関図

$$Y = 0.957X + 0.386$$
$$r = 0.999 \quad n = 25$$



● 参考文献

高橋美穂, 他: 医学と薬学 83(2):55～64. 2026. (検査方法参考文献)

日本循環器学会/日本心不全学会 合同ガイドライン: 2025 年改訂版 心不全診療ガイドライン: 2025. (臨床的意義参考文献)